

城南中卓球部が3位

県新人大会 来春の近畿大会へ

「令和元年度和歌山県中学校新人卓球大会」(和歌山県卓球協会・和歌山県中学校体育連盟主催)が2日、田辺市体育センターで開催され、新宮市立城南中学校の女子卓球部が3位に入賞した。東牟婁地方の学校が女子団体で4強入りするのは初めて。城南は来年3月15日に大阪府堺市で開かれる近畿中学校卓球講習会「真嶋杯」に出場する。

同大会女子の部には県内8ブロックの予選を勝ち抜いた24校が出場。3校ずつの8組に分かれて予選リーグを行い、各1位の8校が決勝トーナメントを争った。団体戦はシングルス2試合、ダブルス1試合、シングルス2試合の順に計5試合を行い、先に3勝した方が勝利となる。



城南中卓球部の皆さん

田)にいずれも3-0のストレートで勝利。決勝トーナメント1回戦は日高(日高)を3-1で下し、続く準決勝は優勝した東(和歌山)に0-3で敗れ3位となった。準決勝はストレートで敗れたものの、いずれの試合も接戦だった。

顧問の森浦展行教諭は、「自分たちの卓球をするという思いで試合に臨んだが、予選リーグの団体戦初戦から緊張した。近畿大会となれば、各県の強いチームがたくさんいるので、一回ずつのプレーを大切に、楽しんでプレーしながら、勝ち数を重ねていきたい」と意気込みを語った。

貢献など、普段の行いが結果に結びついたと考えている。今後も、コッコンと一生懸命練習し、より高いレベルの技術を肌で感じ、3年生以降につなげてもらえたら」と話した。(香川真夕)

- 顧問の森浦展行教諭は、「小学校からやってきた選手もいる中で、中学校から始めたメンバーがそろい、勉強やスポーツをしっかりと両立し、技術よりも諦めない気持ちで大切にできたことが勝因。相手を思いやる気持ちや、夏休みも休むことなく練習した経験、ごみ拾いや掃除などの地域
- | | | | | | | | |
|---------------|----------------|----------------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 大浦 琴音 (2年、部長) | 岩澤 柚那 (2年、副部長) | 中嶋 奏愛 (2年、副部長) | 岡本 柚香 (2年) | 福田 紗夕 (2年) | 濱岡 実奈 (1年) | 玉置 渚紗 (1年) | 加藤 玲亜 (1年) |
|---------------|----------------|----------------|------------|------------|------------|------------|------------|



真嶋杯に向けて練習を重ねる

64人が卓球で汗

新宮市民スポーツ祭典

新宮市教育委員会が主催する、市民スポーツ祭典の卓球競技が10月20日、新宮市の佐野体育館であった。64人32組がダブルスで競った。入賞者は次の皆さん。敬称略。

- ▽Aクラス
①谷口 一郎・坂本 君佳組
②松崎 守夫・大堀 佳子組

- ▽Bクラス
③山本 太士・小河 静代組
③大藪 敏夫・中前 嘉章組
▽Cクラス
①松岡 明代・斉藤 洋子組
②山本 忠治・山本 利美組
③岡本 昌巳・小林 久夫組
③岩上 澄子・堀川 敏子組
①松山やす子・北谷 文代組
②川本 春代・石垣 守之組
③赤羽 重人・谷 展代組
③金谷ミチ子・西村香恵子組

寒蘭の展示会 熊野本宮館

田辺市本宮町の世界遺産熊野本宮館で16日(土)と17日(日)の2日間、寒蘭の展示会が開かれる。主催は紀南の寒蘭愛好者による、本宮蘭友会(小守勲会長)。

会員が丹精込めて育てた寒蘭約100鉢を展示し、苗の販売も予定している。展示は同館北棟多目的ホールで午前9時